

新採職員辞令交付式 訓示

まずは、皆さんが、私達役場職員の仲間として、新たに加わったことを、大変嬉しく思います。そして、心から歓迎いたします。

今日から、皆さんには、東海村役場職員としての自覚と誇りをもって、本村の更なる発展と村民の幸せのために、全力で職務を遂行していただきたいと思います。

皆さんは、辞令を受け取って、どのように感じているでしょうか？

この辞令交付というセレモニーに、大変緊張していることでしょうか。この緊張感、そして役場職員としてスタートするこの日の気持ち、初心を忘れないでください。

今、市町村行政は、大変厳しい環境にあると認識しています。少子高齢化の問題は、特に、地方都市において深刻な状況です。人口減少社会の中で、住民へのサービスをどのように維持し、そして新たなニーズに応えていくのか？財政力豊かな東海村といえども、地域社会を担っていくのは「人」でありますから、役場職員だけでなく住民と一緒に「協働によるまちづくり」を進めていかなければなりません。

私が目指す「持続可能なまちづくり」につきましては、後日、研修の中で申し上げますので、今日は、お話しませんが、「東海村自治基本条例」は是非、読んでおいてください。

今日は役場職員の心構えとして、2点だけお伝えしたいと思います。

1点目は、コミュニケーション力をつけること。

皆さんの机には、パソコンが置かれています。しかし、仕事は、パソコンだけであるものではありません。情報社会ですから、ITをツールとして活用していくことは当然ですが、いくら事務処理能力に長けていても、それだけでは仕事は完結しません。特に、役場職員は、常に、住民の方々に接して仕事をしているわけです。できるだけ現場に出て、現場を確認しながら、直接住民の方々と話をしてください。課題を解決していくためには、お互いの信頼関係が重要であり、コミュニケーション能力が求められてくるのです。

2点目は、役場内外に多くのネットワークを広げること。
仕事は、自分ひとりではできません。皆さんは覚えることがたくさんあります。
自分で調べることも大事ですが、自分ひとりで抱え込まず、多くの先輩方の力を借りて、仕事を覚えてください。多くの人的ネットワークを持っている人は、必ず仕事が成功します。いろいろなアイデアも生まれますし、困った時には助けてくれます。役場内外で、多くの人と出会い、自分の財産としてください。

今後の皆さんの大いなる活躍を期待しております。
ともに、東海村民のために一緒に汗を流しながら頑張りましょう。

東海村長 山田 修